



介護テクノロジーの導入に 関する実践研修会

実践事例報告

令和7年3月5日

発表者：ナーシングホーム智鳥
大北 淳

施設紹介



ナーシングホーム智鳥

場 所：大阪府 門真市

定 員：80名

（併設で短期入所20名）

併設事業：通所介護

訪問介護、訪問看護

居宅介護支援事業所

地域包括支援センター

その他：1993（平成5）年開設
2023（令和5）年建替え

建替えの概要

1993（平成5）年の開設より約30年が経過し、多数の老朽化がしていた。

2023（令和5）年の建替えの際に以下の改修を行う。

①従来型→ユニット型への転換

②定員増 特 養50名→80名

短期入所10名→20名

③ICT化（見守りシステム）の導入

見守りシステム導入の利点

- ①転倒等の事故発生時の記録が残る。
- ②ナースコール対応で優先順位を決められる。
- ③介護記録との連動



当施設では既に使用中の介護記録ソフトがあり、連動するまでは不可。

- ①と②に利点を見出して導入をする。

当法人のICT化について

晋栄福祉会では2018（平成30）年に開設した門真市の「ケアホームちどり」にて試験的に見守りシステムを導入。

現時点で当施設を含めて7施設で導入済み

導入製品

- ・ コニカミノルタ社
- ・ HitomeQ ケアサポート

製品の概要



業務用スマートフォンへの映像通知により、職員が室内を離れてもご入居者の行動（起床や離床、転倒や転落）が把握できます。素早い訪室ができます。また転倒や転落などの状況を後で映像で確認できます。

導入時に検討した事

○価格

○使いやすさ

○ナースコールとの連動

検討したメーカー

- パラマウントベッド
- アイホン
- 竹中エンジニアリング

検討対象にした理由として、「カメラ（見守り）」と「ナースコール」を連動しているシステムがある、という点。

※以降、上記3社の検討した内容を記載しますが、検討時（2020～2021（令和2～3）年）の製品である事だけにご留意下さい。

パラマウントベッドの場合

(利点)

- 眠りSCANによる利用者の状態確認可
- カメラと連動

(選択しなかった理由)

- ナースコールのシステムとカメラのシステムが別々で、それぞれのアプリを使い分ける必要がある。
- 配線が多くなる。

アイホンの場合

(利点)

- 歴史あるメーカーで安心感がある
- カメラと連動

(選択しなかった理由)

- ナースコールの本体器機の設置が必要
- ナースコールのシステムとカメラのシステムが別々で、それぞれのアプリを使い分ける必要がある。

竹中エンジニアリングの場合

（利点）

- カメラの画像がシットであり、匿名性が高い
- カメラと連動

（選択しなかった理由）

- 匿名性が高いが、判断しにくい。
- ナースールのシステムとカメラのシステムが別々で、それぞれのアプリを使い分ける必要がある。

コニカミノルタの場合

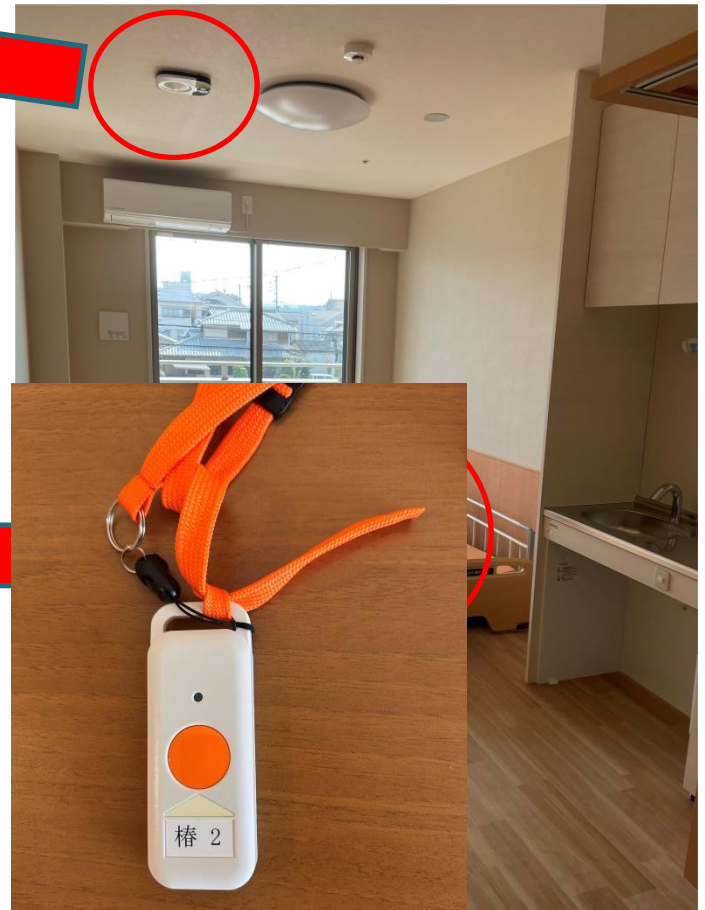
(利点)

- 法人内での導入実績がある
- カメラとナースコールのシステムが連動可
- 無線でのシステムで、配線を意識しないでケアができる。
- 天井からの視点で見やすい

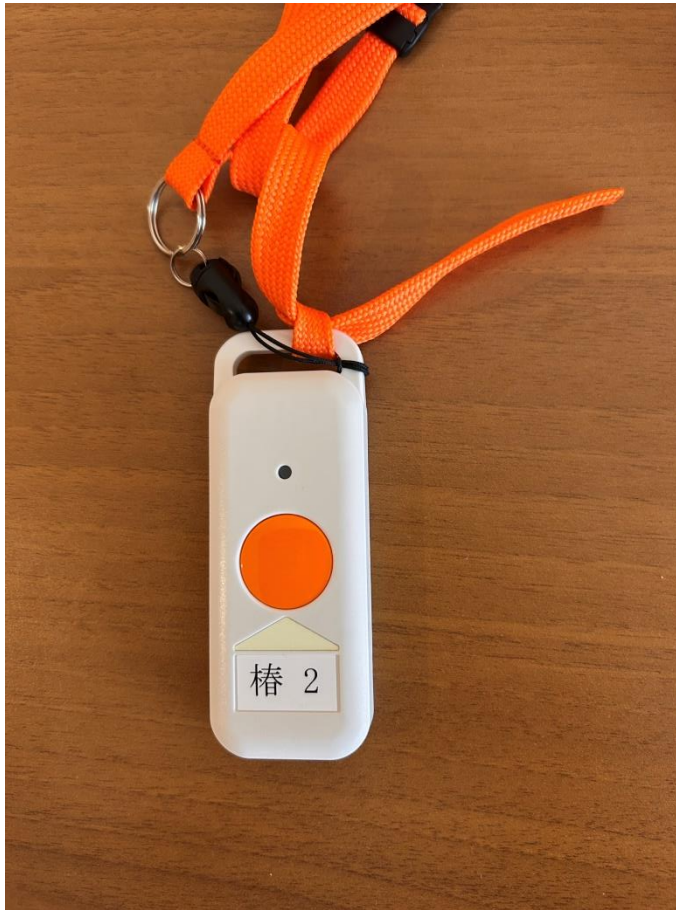
製品の概要（再掲載）



見守りシステム (HitomeQ)



見守りシステム（HitomeQ）



○ナースコール

Bluetoothで天井の機器
と連動している。

会話は天井の機器にマ
イク機能があるので、
やり取りが可能。

導入時の気になる点①

①「監視カメラ」と言われないか？

(回答)

基本的に介護側から居室の様子を見る事はできない。あくまで通知があって確認できる。

また、同意書があり家族やご本人の承諾を得てから使用する。

導入時の気になる点②

②導入台数について

(回答)

高価な機器の為、容易に導入は難しいです。補助金などの支援がないと難しいと考えます。

当施設は「建替え」というタイミングと補助金を受けられた為、全室設置ができました。

導入時の気になる点③

③介護記録ソフトとの連動について

(回答)

可能であれば望ましいです。

コールがあった時間等が記録され、職員は簡易にあった事を記録するだけで良かったり、端末（スマホ）で記録できたりできるので、大きな時短になると思います。

導入時の気になる点④

③見守りシステムの価格について

(回答)

当施設の規模では以下のとおりでした。

HitomeQ一式 約3,000万円

ネット環境等 約1,200万円

最後に . . .

見守りシステムは目新しく、ご利用者や家族にも一定の評価は頂きました。

ただ、「使いこなせているか」と言われるとまだまだこれからだと思います。

しかし、動画という視覚情報は共通認識を得やすく、内容によってはケアの質の向上やリスク予防にも繋がると思います。

これからもご利用者のQOL向上の一助となるよう、上手く活用していきたいです。

ご清聴ありがとうございました。



見守り機器導入に関する実践研修会 実践報告

「aams」導入について

社会福祉法人聖ヨハネ学園
ミス・ブール記念ホーム
発表者 瀬古 雅子

施設紹介

ミス・ブール記念ホーム



- ・特別養護老人ホーム(50床)
併設ショート(12床)
- ・地域密着型特養(29床)
併設ショート(7床)
- ・併設事業
 - ・通所介護、
 - ・認知症対応型通所介護
 - ・居宅介護支援事業所
 - ・訪問介護
 - ・地域包括支援センター
 - ・事業所内保育所

ミス・ブール記念ホーム(同一敷地内)

①特別養護老人ホーム(50床)
併設ショート(12床)

- ・開設年:1986(昭和56)年
- ・ベッド数:多床室60床
従来型個室2床

②地域密着型特養(29床)
併設ショート(7床)

- ・開設年:2012(平成24)年
- ・ベッド数:個室36床

見守りセンサーを導入した経緯

- ①ご利用者の急変が続いたことで、職員から「夜勤が怖い」の声。
- ②コロナ禍から、W i - F i 環境の必要性が高まり、ロボット補助金の存在。
- ③足元センサーマット（バッドサイド）が常に不足。

比較検討した製品

- aams(バイオシルバー)
- 眠りスキャン(パラマウントベッド)
- 生体情報検知見守りセンサー
(平和テクノシステム・Yuiコール)
- 安心ひつじα(株式会社エヌジーアイ)

『aams』を導入した理由

- オプションのセンサー反応が早い。
- 既存のナースコールと記録システムとの連携が可能で、将来的にカメラの導入もできる。
- サーバーを施設で管理できる
 - ・施設内すべてのPCおよびiPadで使用可能
 - ・管理料および使用料等のランニングコストが
必要ない

導入したセンサーについて

株式会社バイオシルバー

- 導入時期: 2022(R4)年3月
- 台数: 97床(ショート含む全床)



「aams」の製品特徴①

- 心拍・呼吸・体動を感知し、リアルタイムで睡眠状態や 離床を確認できる。
- サーバーを設置するため、施設内のネットワークに繋がっているPCやスマホで使用可能。

「aams」の製品特徴②

リアルタイムで睡眠状態が常にわかり、
設定もしやすい。



「aams」の製品特徴②

リアルタイムで睡眠状態が常にわかり、
設定もしやすい。

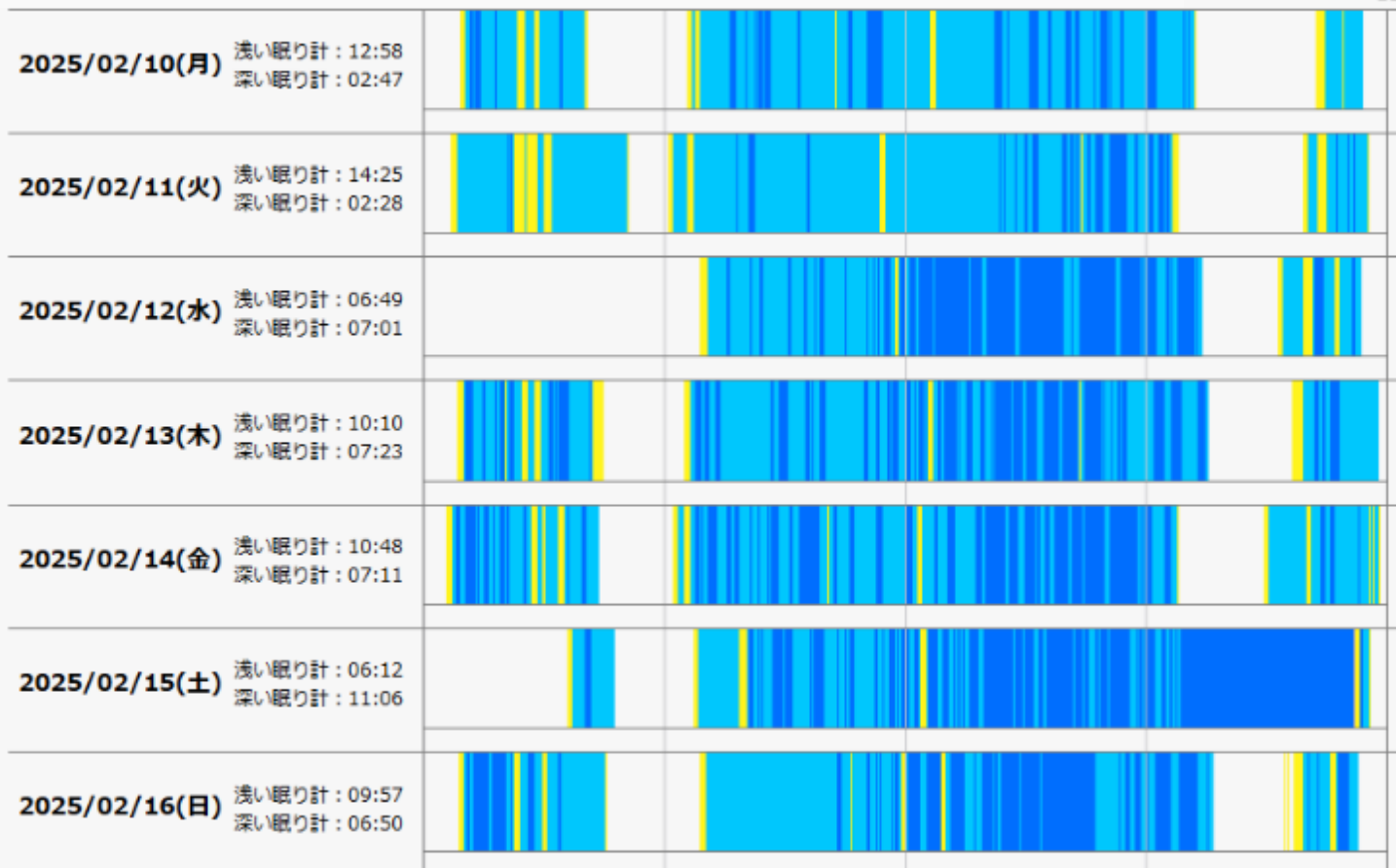
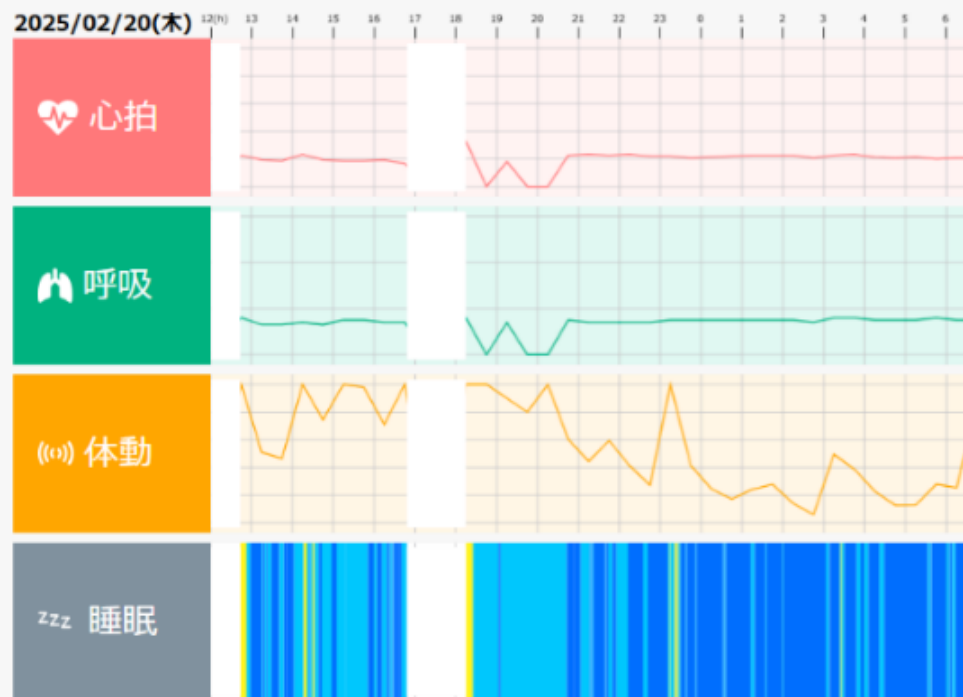
継続秒数

アラート音

MACアドレス	利用者名	新規登録	選択	アラート名	アラート対象	しきい値	条件	継続秒数	アラート音	アイコン	有効/無効
00:D0:CA:02:ED:46	101-1	新規登録		離床	離床	0	以下	0	アラーム音1.mp3		
				起き上がり	ヨン	10	以上	10	アラーム音1.mp3		
				体動	中)	50	以上	120	アラーム音1.mp3		
				心拍低下		40	以下	120	警告音.mp3		○
				呼吸低下		7	以下	120	警告音.mp3		○
											

「aams」の製品特徴③

履歴は30日間さかのぼって確認が可能



導入後困ったこと①

夜勤者の持つものが増えた

記録システムの
iPadを
そのまま使用中



PHS
ナースコール
と内線電話



見守り
センサー

導入後困ったこと② 配線が多く断線が続いた



ベッドのキャスターで配線を踏んでしまう！！



ギヤッジアップしたら配線が引っ張られてしまう！！

導入後困ったこと②

配線が多く断線が続いた

- 本体のみ



- 本体＋ナースコール連携
＋オプションセンサー



導入後困ったこと③

「不満の声が多数！」

- 信用ができない！！。

断線等の故障・不具合に早期対応

- 頻繁にアラートが鳴って、仕事量が増えた！

感度を調整、最初はアラートを離床に限定

- 反応が遅い、不具合が多い、とにかく使いたくない！

センサーマットの併用を継続

『aams』導入してよかったこと

- ご家族にシステムの説明をすると安心していただける。
- 特に看取り時には、職員もご家族も安心との意見多数。
- 今となれば夜勤職員から「ないと困る」の意見。
- 夜勤者の仮眠時間を30分拡大。
- 最近になって、モニタリングや事故発生時の検証にも使用されている。

現在の課題

- オプションのセンサーが有能ではないため、別にマットセンサーの併用が必要。
- 見守りセンサー導入後、ナースコールシステムの更新は行ったが、インカムは未導入。カメラも未導入。
- 現在のiPadをスマホにするのか検討中。
記録システムの入力も必要なことから、小さいと見えない年代増。

Wi-Fi環境整備および見守りセンサー費用(税込)

施設	Wi-Fi	見守りセンサー	合計	ロボット補助金
広域型特養 62床	3,450,000円 内、機器代 2,050,000円	6,300,000円 (サーバー含)	9,750,000円	6,650,000円
サテライト型小規 模特養 36床	2,090,000円 内、機器代 1,050,000円	3,150,000円	5,240,000円	0円
合計	5,540,000円	9,450,000円	14,990,000円	6,650,000円

自己資金 8,340,000円